

第29回仙台市広瀬川清流保全審議会議事録

日 時 : 平成18年10月26日(木)午後2時~4時

場 所 : 市役所本庁舎2階 第四委員会室

出席者 :

《審議会委員》(13名/16名)

安梅 祐紀子	(財)日本野鳥の会宮城県支部幹事
江成 敬次郎	東北工業大学教授
嘉藤 光二	仙台南地区広瀬川環境美化推進協議会推進委員
斎藤 文雄	宮城中央森林組合副組合長
佐藤 基温	宮城管内町内会長連絡会
佐藤 幸男	宮城県土木部長(代理:三浦技監兼次長)
鈴木 博昭	広瀬・名取川漁業協同組合理事
館 幸二郎	(社)仙台青年会議所
外山 武比古	仙台森林管理署長
中村 捷子	(社)宮城県建築士会仙台支部
西村 修	東北大学大学院工学研究科教授
松澤 保佑	北部広瀬川愛護推進協議会長
南 哲行	国土交通省東北地方整備局河川部長(代理:松川河川環境課長)

《事務局》

犬飼 良次	建設局長
遠藤 明	建設局次長
庄子 稔	建設局次長
大崎 啓一	建設局百年の杜推進部長
堀 昌善	建設局百年の杜推進部参事
鈴木 俊雄	環境局環境部環境対策課長
木村 哲也	交通局東西線建設本部建設部建設課長
佐藤 啓一	建設局道路部北道路建設課長
青田 茂雄	建設局百年の杜推進部百年の杜企画課長
遠藤 守也	建設局百年の杜推進部百年の杜企画課主幹兼広瀬川創生室長
欠席者	木村委員, 日下委員, 松本委員
司 会	百年の杜企画課広瀬川創生室長

1. 開 会

2. 建設局長挨拶

3. 会長挨拶

4. 議 事

江成会長

会議の公開，非公開の確認をする。本日の議題には非公開とする議題がないので，公開としたい。よろしいか。

(委員了承)

それでは傍聴されている方に関しては会議の円滑を図るため，会議中に注意事項をお守りいただくようお願いする。

今回の議事録署名については，これまで，あいうえお順をお願いしており，前回，嘉藤委員だったので，今回は斎藤委員をお願いする。

議事 1 環境保全区域及び水質保全区域における許可状況について

江成会長

議題 1 それでは最初の報告をお願いする。

百年の杜企画
課長

資料 1 に基づき説明

環境保全区域における許可件数・行為区分及び通知件数・通知区分
水質保全区域における許可件数

江成会長

ただいまのご報告について，ご意見などあればお願いする。

中村委員

広瀬川の清流を守る条例の建物と屋根の色規制についてだが，暖色系というのは何か理由があったのか。

また，改修する場合，屋根とか外壁の場合（建築確認）申請しなくとも変えられると思うが，その場合の規制はどうするのか。

百年の杜企画
課長

建物の屋根等の色彩の規制色の設定の経緯については調べないと分からないが，決して緑が多いので緑色のようなという規制ではない。また，ご指摘の屋根や外壁の改修は建築確認が不要なため，ストレートには規制をかけられないため，手続き上難しい点がある。

現在はなるべくそういった漏れがないよう，建築確認をする際にそういった行為がある時にも許可が必要であるというPRに努めている。このPRが効果的になるようにその工夫をしているが，建築確認を取るときのほど完全な対処になっていない面はある。

中村委員

実際にはパトロールなどした時に無許可で改修したのを見つけたことがあるのか。

百年の杜企画
課長

実際に現場を歩いているので，そのときマンションの維持補修の色の塗り替えを見つけた事例がある。これについては，その次の改修の時に必ず守っていただくよう文書を入れてもらった。

江成会長 暖色系について印象はいかがか。あまりよくないとか。

中村委員 そういう意味ではないが、なぜ緑系やブルー系が何故だめだったのか、ちょっと思ったものだから。

百年の杜企画課長 これも不確かなお話で恐縮だが、緑系、青系といった場合、それが自然の緑に入った場合にむしろ違和感があるという点もある。色については主観があるが、人工的な色を排除する意味でそれを避けているという面ある。

江成会長 どちらかというが目立たない色だが。

建設局次長 色彩の専門家のアドバイスをいただいて、できるだけ原色を避けて淡いような色を認めるというような経過があって、このような整理をさせていただいた。

江成会長 水質規制については、今どのくらい排水の許容量が残っているのか。

環境対策課長 17年度末現在でA区域については許容量は67%残っている。B区域の大倉ダム付近では100%、鳴合の上流C区域は、やはり一番開発が進みつつ下水道が普及していないことから38%となっている。
鳴合から郷六地域のD区域については96%、郷六から牛越橋のE区域につきましては100%、牛越から愛宕のF区域につきましては93%、愛宕橋から名取川合流点までのG区域は公共下水道が普及しているので100%となっている。
鳴合橋からのC区域、ここがやっぱり今後気をつけていかなければならない区域と思っている。

江成会長 今回の説明によると、許容負荷量は全体としてかなり残っていることなので、別の見方をすると、許容範囲だということで申請があると許可せざるを得ないということになる。それが水質悪化の要因になっていうようなことも若干懸念されると思うが。
上流の方の下水道整備計画はどうなっていたのか。だいたい公共下水道整備というのはもう終わって、上流の方だと集落排水処理施設によることになるのか。

建設局次長 仙台市の下水道普及率は確か、98%位だったと思いますが、処理区域外においても、いわゆる浄化槽を本市が補助して管理まで行う制度を一昨年から設けている。いずれ100%普及することを目指している。

江成会長 基本的な水質保全の対策として、下水道整備あるいは汚水処理施設の整備が基本になるかと思うが、先ほどの水質データで少しずつBOD値は上がってきているというのが気になる。

上流の方も開発が進んで汚水の処理施設は整備されるけれども、路面の排水などが、汚濁源になってくる可能性もある。水質変化の要因はなんなのかということについては是非、仙台市としても原因究明する方向で努力をしていただきたい。

環境対策課長

確かにBOD値は微増しているが、そもそも基準が3mg/に対して愛宕大橋でも1.0、生瀬橋でも0.9であり、基準の中で十分クリアしている中で微増ということである。今後注意深く見守りながらやっていきたいと思う。

議事 2 仙台市高速鉄道東西線建設事業について

江成会長

それでは2番目の報告仙台市高速鉄道東西線建設事業について報告をお願いします。

交通局東西線
建設本部

資料2に基づき説明

広瀬川橋りょうデザインの選定について

広瀬川橋りょう架橋地点の鳥類調査について

青葉山地区における水文調査について

江成会長

橋梁のデザイン選定については、全部で現在の6件残っているが、それについてのフォトモンタージュは同じように作成されているのか。

交通局東西線
建設本部

作成されていない。応募者からはパネル意匠説明書、構造説明書及びパースである。当初、審査をする上で、同じ箇所からのパースということも考えたが、どういうポイント、どこから見たものが重要かというところが、ある程度偏ってしまうこととなる。

また、委員会の中の議論では応募者がどの観点を大事にするかということも審査をする上でのポイントになるので視点場は指定せず、任意の場所からのパースという形で応募していただいている。

江成会長

今後、公開の審査では市民の方が多分行ってみたりすることもあると思うが、その時の資料として、やはりフォトモンタージュのような共通のものがあつた方が判断しやすいという気がするが、その辺はどのように考えているのか。

交通局東西線
建設本部

確かに同じ視点場からという方が比較はし易いのだが、やはりどの場所を大事にするかと、その所も併せて説明して橋りょうのポイント、橋だけではなく、周辺一体として考えた場合どうなのかという観点でご評価いただければと考えている。

江成会長

今日見せられたいろいろ設計図的なものでは、なかなか素人の方は判断が難しいのではないかという気がするが。

交通局東西線 建設本部	<p>フォトモンタージュを作成するとなると、我々の方で作成するような形になるが、その際、設計者の意図となる意匠、それを作り出すということはなかなか難しいと考えている。</p> <p>従ってそのデザインというものはやはり今回応募された方々の意欲というか、その意図を汲むとフォトモンタージュを作るというのは非常に難しいと考えている。</p>
鈴木委員	<p>デザインにより、予算は違ってくると思うが。予算面の審査はどうなるのか。</p>
交通局東西線 建設本部	<p>もともと標準的な橋であればこの程度のコストでできるだろうと想定した金額はある。できればそれ以内でやっていただきたいとは考えているが、意匠デザイン上でそれ以上お金がかかるということであれば、我々はそれを認めていきたいと考えている。</p>
江成会長	<p>応募者に市側の希望のコストというのは提示しているのか。応募者の方からも一応の概算は出ているのか。</p>
交通局東西線 建設本部	<p>提示してあり、概算の工事費用も算出してもらおうこととなっている。</p>
安梅委員	<p>デザインはとっても大切だと思うが、宮城県沖地震がまた来ると言われていることもあり、強度という点ではどのように考えているのか。</p>
交通局東西線 建設本部	<p>応募者に対しては、今回の応募要件の中に鉄道橋として必要とされる強度あるいは、構造計算など全て提示している。先程の作品ではかなり部材も細かいものもありますが、現実性のあるものが次回、今年の12月にでてくるものと考えている。</p>
江成会長	<p>共通の強度条件、例えば震度いくつまでは耐えられるようにとかいうそういう条件がついているのか。</p>
交通局東西線 建設本部	<p>そのとおりである。</p>
江成会長	<p>具体的には震度いくつなのか。</p>
交通局東西線 建設本部	<p>地震に対しては震度ではなく、2段階で考えており、宮城県沖地震程度に対しては、損傷も何事もなく運行できるものにしていく。兵庫県南部沖地震クラスの地震に対しては、全て壊れないようにすると、かなり構造的にも大掛かりなものになってしまうので、若干補修をすれば列車が通れるくらいのもので規定している。</p>

安梅委員

大橋付近の鳥の調査は、30分を2回の調査だが、それではちょっと不十分ではないかと思う。野鳥の会宮城支部の資料は、支部の中の青葉山定例探鳥会により、4月から10月は朝6時から8時、11月から3月は7時から9時に毎月1回第1日曜日に確認された記録である。

また、絶滅危惧種がでなかったということだが、それは、この2回の調査時にたまたまでなかったんじゃないかと思う。私たち青葉山探鳥会ではかなり確認している。

交通局東西線
建設本部

今のご意見を参考にしていきたい。まだ、これだけしかやっていないので、今後の調査でそれが観測されれば、報告する。

外山委員

以前の議論は分からないが、竜の口橋りょうは、川からどれくらいの高さになるのか。谷は深いので、野鳥が衝突してしまうことがあるので配慮が必要ではないか。

また、全体的にはこの近くは地すべり面がある。地すべりを考えれば、逆に水がぬけるような構造の方がいいし、その辺を検討していただきたい。

交通局東西線
建設本部

竜の口橋りょうは谷底から橋の一番高いところまでで30数メートルの高さとなる。橋そのものの高さが12、3メートルとなっている。

この橋の下のところを鉄道が通り、その上を道路が走るという二重構造の橋になっている。

また、地すべりについては、この付近を調査し、そのような地点を避け、かつ、ボーリング調査して、基礎地盤まで杭入れするというご心配のような状況にはならないような構造を考えている。

江成会長

鳥の衝突の問題というのはなかなか難しい問題だと思うが。

安梅委員

鳥の衝突については、例えば市の博物館のガラスに貴重な鳥がぶつかって命を落とすことがかなりあった。そこには鳥のため何もつくらないで欲しいと言いたいが、人の利便性のことを考えるとやむを得ない。しかし、鳥も利口だから学習していくと思う。本当は、一番は命を落として欲しくないのだが、それを教訓にまた勉強していくと思う。私もまだ鳥の専門家ではないが。

交通局東西線
建設本部

今回の竜の口の橋については、鉄骨を垂直とか斜めに組み合わせた透過性のあるトラス橋となる予定なので、比較的対岸が見えるような構造となる。

安梅委員

地下鉄南北線沿いのサッカー場のあたりで上手にノスリが休憩したりしている。最初は戸惑うと思うが、たぶん鳥は利口なので、何とか利用してくれると思う。野鳥の専門家から言わせるとそんなことはないと言うか

もしれないが、案ずるより何とかじゃないかと思う。

江成会長

平面積の大きいもので、空間がない建物ではいろいろトラブルが生じる。

南委員
(代理出席:松川課長)

鳥類の調査方法は、環境影響評価の手続きに基づいて行っているのではないのか。単に30分2回やったということじゃなくて、そういった決まっている調査のやり方を基にやられていると思うのだが。

交通局東西線
建設本部

まず環境影響評価についてだが、この箇所の環境影響評価は希少種を重点的に行っている。広瀬川橋りょう部分については面積も小さいということもあり、希少種については影響がないと、それで在来種についてもそうであろうということで、調査はしてない。

しかし、今回必要に応じて調査をするということで国交省の「河川水辺の国政調査」の調査方法を参考にして計画を立てた。

南委員
(代理出席:松川課長)

国政調査の方法について、説明をお願いします。

交通局東西線
建設本部

確か5年に1度「河川水辺の国勢調査」ということで、国交省が鳥類あるいは小動物、両生類なども含めた環境調査をやっている。

今回、国政調査のやり方も変えている時期であり、そちらを参考にして鳥類をメインに調査した。

江成会長

アセスとの関係では、この地点は必ずしも対象にはなっていないということであるが、大橋からの見えるところで市民の方の関心が非常に高いところであることから、特別にこの地点について調査をして頂いているということである。他に何かないか。

中村委員

橋のデザインについて公開のプレゼンテーションが、せんだいメディアテークで行われるということだが、実際に審査に一般の方はどのように参加できるのか。また、最終的にどのような審査が行われるのか。

交通局東西線
建設本部

最終的な審査においては、一般の市民の方は傍聴するだけになる。審査委員は景観デザインや都市景観の専門家の方、あるいはデザイナーなど専門的な方であり、多方面から審査していただいて最終的に決定することになっている。

江成会長

最終審査、最優秀、優秀、佳作を決定する場が公開ということなのか。

交通局東西線
建設本部

そのとおりである。

江成会長	市民のアンケート調査というのは、最終審査の前段に行われて、その結果が最終審査の場に報告され、参考にされるということなのか。
交通局東西線建設本部	最終審査の前にあらかじめ、市民の方々からの意見の結果を選定委員会に報告するものである。
江成会長	是非、アンケート調査の前段で、市民が分かりやすいよう工夫して説明するなど、お願いしたいと思う。
交通局東西線建設本部	了解した。
	議事 3 主要地方道定義仙台線大竹原道路改良工事について
江成会長	それでは3番目の報告事項をお願いします。
北道路建設課長	資料3に基づき説明
江成会長	工事期間はどのくらいになるのか。
北道路建設課長	平成18年度から20年度の3年で、21年3月まで完成したいと考えている。
江成会長	基本的に広瀬川の景観上にかかわる問題としては、スライドで見せていただいた樹木の上が少しなくなるということによろしいか。
北道路建設課長	そのとおりである。
	議事 3 その他
江成会長	その他について事務局からお願いします。
青葉山公園整備室長	青葉山公園内の追廻住宅移転の状況等について報告
江成会長	ただ今の報告で質問などがあるか。
松澤委員	最終的に何年に追廻住宅の方々には移転するのか。

青葉山公園整備室長	新田地区には東北農政局の食料倉庫がまだあるため、それを解体して、仙台市が集合住宅を建てようと思っている。その集合住宅ができるのが、今の予定だと平成22年の3月となるので、4月以降に住民の方に移転していただくということになる。
江成会長	あと残り14区画ということだが、その主な理由、要因というのとは何か。
青葉山公園整備室長	9月30日時点で14区画であったが、その後、1区画契約いただいたので現時点で13である。このうち1区画は、町内会の集会所であり、個人でいうと12区画ということになる。 長年住み慣れてきたところであり、かなり高齢になられている方もいるので、なんとしてでも今いるところで人生をまっとうしたいという方もおり、主な理由というのとは、そういったところが多いのかなと思う。
江成会長	その他ということで委員の皆さんから何かないか。
委員	なし
江成会長	本日の議事は以上で終了とする。

以 上

この議事録について、会議の内容に相違ないことを認めます。

平成18年12月12日

仙台市広瀬川清流保全審議会署名委員

会 長 江成 敬次郎

齋藤 文雄